

修士論文要旨

学籍番号 21GH154 第 号

氏名 CAO QIAN QIAN

人文社会科学 専攻 (コース: 文化芸術)

論文題目

中日逆接表現の対照研究 — 「但是」と「けど」を中心に—

中国語と日本語には多数の逆接表現が存在している。本稿は先行研究と二つのコーパスから抽出した例文に基づき、中国語で多用される逆接表現「但是」と「却」、日本語で多用される逆接表現「けど」と「のに」を各々比較分析し、「但是」と「けど」のそれぞれの意味・用法・統語的な特徴を究明する。また、それらの基準により、「但是」と「けど」の対照研究を行い、両者の共通点と相違点を明らかにする。

「但是」と「けど」は「直接対立逆接」と「推論的対立逆接」両方の逆接関係を表し、「後件制約」や「感情表出」がないなどの点で同じであるが、「但是」は「けど」の「前置き用法」に対応せず、「けど」は「但是」の「補充用法」に対応させるにはある条件を満たさなければならないなどの違いが見られる。本稿は両言語を対照させるだけでなく、各言語内の逆接表現同士の比較研究も行う。これにより、両言語の二つの逆接表現の相違点を明らかにする。

キーワード: 「但是」 ; 「却」 ; 「けど」 ; 「のに」 ; 中日対照